

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		担当課名	税務課
事務事業名	市税滞納整理業務			
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
<p>■目的</p> <p>財源の根幹である市税については健全な市財政運営上、極めて重要であることから、税負担の公平性の確保と安定的な市民サービスを提供するための財源確保を図る。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>現年度の徴収率については、一般税98%、国保税94%超えを目指す。また、滞納繰越分の徴収率については、それぞれの税目について20%超えを目指す。</p> <p>【達成値(R5実績値)】</p> <p>現年度の徴収率については、一般税99%、国保税95%を超えている。また、滞納繰越分の徴収率については、一般税20%、国保税30%を超えている。</p>	<p>■具体的取組</p> <p>○滞納者に対して、督促状、口座振替不能通知及び催告書の発送、納税相談、滞納処分等を行う。</p> <p>○過年度分の滞納者のうち、滞納処分が可能と見込まれる人について、徴収業務を大川広域行政組合に移管する。</p> <p>○香川滞納整理推進機構と協同で調査、交渉、滞納処分を行う。</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>○大川広域行政組合税務事務運営費負担金(一般) 7,560千円 (国保税)2,502千円</p> <p>○香川滞納整理推進機構負担金 35千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○督促 23回 ○口座振替不能通知 11回 ○催告 1回 ○納税相談 常時対応 ○差押え 随時執行 ○広域移管 適宜移管 ○香川滞納整理推進機構申請 1回</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>法令に基づく適正な滞納整理の実施に努め、督促、口座振替不能通知については、納付書を同封し、滞納への移行を防ぐ対応ができていた。</p> <p>また、財産調査、差押え、取立て、交付要求、執行停止等の滞納処分については、効率性を高めるため、過年度分の長期高額、悪質滞納者を専門性が高い大川広域行政組合に徴収移管し、完納、差押、取立の成果がみられた。</p> <p>さらに、市県民税に滞納があり、自主納付に理解がない若者の少額滞納者に対しては、香川滞納整理推進機構に申請したことにより、納税意識が変化し、滞納の早期解消と今後の未納防止対策への方向づけができた。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>滞納者を含む全ての納税者に対し、より納付しやすい環境を目指して、納付手段の整備・拡充を図り、高い収納率を確保するべく、効率的に業務を進める。</p> <p>令和5年度以降、QRコードでの納付が開始されたことにより、本税納付後、確定延滞金を通知する必要が生じている。年1回の催告書が送付される前に、毎月収納を確認し、納付書を送付し、早期滞納解消に取り組む。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。